第ＸＸⅡ章　特殊目的用コード（U00－U89）

Codes for special purposes

本章には次のブロックを含む

U00－U49　原因不明の新たな疾患の暫定分類

U82－U85　抗菌薬及び抗腫瘍薬への耐性

原因不明の新たな疾患又はエマージェンシーコードの暫定分類（U00－U49）

Provisional assignment of new diseases of uncertain etiology or emergency use

U04　重症急性呼吸器症候群［SARS］

Severe acute respiratory syndrome ［SARS］

U04.9　重症急性呼吸器症候群［SARS］，詳細不明

除外：コロナウイルス感染症2019，ウイルスが同定されたもの（U07.1）

コロナウイルス感染症2019，ウイルスが同定されていないもの（U07.2）

U06　ジカ＜Zika＞ウイルス病

Zika virus disease

項目 U00-U49 は WHO により原因不明の新しい疾患に暫定的に使用される。非常時においては、必ずしもコードが電子システムにおいて利用できるものではない。ここで使用する U06 項目の詳細は、WHO で指示があった場合に、直ちに、全ての電子システムでいつでもこの分類項目及び細分類項目が利用できるようにするものである。

U06.0　エマージェンシーコード U06.0

U06.1　エマージェンシーコード U06.1

U06.2　エマージェンシーコード U06.2

U06.3　エマージェンシーコード U06.3

U06.4　エマージェンシーコード U06.4

U06.5　エマージェンシーコード U06.5

U06.6　エマージェンシーコード U06.6

U06.7　エマージェンシーコード U06.7

U06.8　エマージェンシーコード U06.8

U06.9　ジカ＜Zika＞ウイルス病，詳細不明

U07　エマージェンシーコード U07

Emergency use of U07

項目 U00-U49 は WHO により原因不明の新しい疾患に暫定的に使用される。非常時においては、必ずしもコードが電子システムにおいて利用できるものではない。ここで使用する U07 項目の詳細は、WHO で指示があった場合に、直ちに、全ての電子システムでいつでもこの分類項目及び細分類項目が利用できるようにするものである。

U07.0　ベイピングに関連する障害

ダビング関連肺傷害

ダビング関連障害

エレクトロニックシガレット関連肺傷害

エレクトロニックシガレット関連肺損傷

ダビング関連肺損傷

イーシガレットー［エレクトロニック］シガレット関連障害

EVALI［イーシガレット，又はベイピング，製品使用に伴う肺損傷］

肺炎又はその他の症状の分類が必要な場合は、追加コードを使用する。

U07.1　コロナウイルス感染症 2019，ウイルスが同定されたもの

※COVID-19，ウイルスが同定されたもの

コロナウイルス感染症 2019＜COVID-19＞NOS

臨床徴候又は症状の重症度にかかわらず、コロナウイルス感染症 2019 が検査で確認された場合に使用する。肺炎又はその他の症状の分類が必要な場合は、追加コードを使用する。

除外：コロナウイルス感染症，部位不明（B34.2）

他章に分類される疾患の原因であるコロナウイルス（B97.2）

重症急性呼吸器症候群［SARS］，詳細不明（U04.9）

U07.2　コロナウイルス感染症 2019，ウイルスが同定されていないもの

※COVID-19，ウイルスが同定されていないもの

コロナウイルス感染症 2019 が臨床的又は疫学的に診断されているが、検査の結果が確定的でない又は検査が利用できない場合に使用する。肺炎又はその他の症状の分類が必要な場合は、追加コードを使用する。

除外：コロナウイルス感染症，部位不明（B34.2）

コロナウイルス感染症 2019＜COVID-19＞：

・検査で確認されたもの（U07.1）

・特殊スクリーニング検査（Z11.5）

・疑われたが検査陰性により除外診断されたもの（Z03.8）

U07.3　エマージェンシーコード U07.3

U07.4　エマージェンシーコード U07.4

U07.5　エマージェンシーコード U07.5

U07.6　エマージェンシーコード U07.6

U07.7　エマージェンシーコード U07.7

U07.8　エマージェンシーコード U07.8

U07.9　エマージェンシーコード U07.9

U08　コロナウイルス感染症 2019 の既往歴
Personal history of COVID-19
※COVID-19 の既往歴

U08.0　エマージェンシーコード U08.0
U08.1　エマージェンシーコード U08.1
U08.2　エマージェンシーコード U08.2
U08.3　エマージェンシーコード U08.3
U08.4　エマージェンシーコード U08.4
U08.5　エマージェンシーコード U08.5
U08.6　エマージェンシーコード U08.6
U08.7　エマージェンシーコード U08.7
U08.8　エマージェンシーコード U08.8
U08.9　コロナウイルス感染症 2019 の既往歴，詳細不明
※COVID-19 の既往歴，詳細不明
注：この任意のコードは、もはやコロナウイルス感染症 2019 を患っていないが、健康状態に影響を与えたと確認された又はその可能性が高いコロナウイルス感染症 2019 の以前のエピソードを記録するために使用される。このコードは死亡の一次製表に使用すべきではない。

U09　コロナウイルス感染症 2019 後の病態
Post COVID-19 condition
※COVID-19 後の病態

U09.0　エマージェンシーコード U09.0
U09.1　エマージェンシーコード U09.1
U09.2　エマージェンシーコード U09.2
U09.3　エマージェンシーコード U09.3
U09.4　エマージェンシーコード U09.4
U09.5　エマージェンシーコード U09.5
U09.6　エマージェンシーコード U09.6
U09.7　エマージェンシーコード U09.7
U09.8　エマージェンシーコード U09.8
U09.9　コロナウイルス感染症 2019 後の病態，詳細不明
※COVID-19 後の病態，詳細不明
注：この任意のコードは、コロナウイルス感染症 2019 との関連性の確立を可能にするためのものである。このコードは、依然としてコロナウイルス感染症 2019 を呈している場合には使用しない。

U10 コロナウイルス感染症 2019 に関連する多系統炎症性症候群

Multisystem inflammatory syndrome associated with COVID-19

※COVID-19 に関連する多系統炎症性症候群

U10.0 エマージェンシーコード U10.0

U10.1 エマージェンシーコード U10.1

U10.2 エマージェンシーコード U10.2

U10.3 エマージェンシーコード U10.3

U10.4 エマージェンシーコード U10.4

U10.5 エマージェンシーコード U10.5

U10.6 エマージェンシーコード U10.6

U10.7 エマージェンシーコード U10.7

U10.8 エマージェンシーコード U10.8

U10.9 コロナウイルス感染症 2019 に関連する多系統炎症性症候群，詳細不明

※COVID-19 に関連する多系統炎症性症候群，詳細不明

サイトカインストーム
川崎病様症候群
小児炎症性多系統症候群（PIMS）
小児多系統炎症性症候群（MIS-C）
} 時間的にコロナウイルス感染症 2019 に関連するもの

除外：皮膚粘膜リンパ節症候群［川崎病］（M30.3）

U11 コロナウイルス感染症2019に対する予防接種の必要性

Need for immunization against COVID-19

U11.0 エマージェンシーコード U11.0

U11.1 エマージェンシーコード U11.1

U11.2 エマージェンシーコード U11.2

U11.3 エマージェンシーコード U11.3

U11.4 エマージェンシーコード U11.4

U11.5 エマージェンシーコード U11.5

U11.6 エマージェンシーコード U11.6

U11.7 エマージェンシーコード U11.7

U11.8 エマージェンシーコード U11.8

U11.9 コロナウイルス感染症2019に対する予防接種の必要性，詳細不明

注：このコードは、国際比較や原死因コーディングには使用しない。この任意のコードは、疾病に罹患しているいないにかかわらず、コロナウイルス感染症 2019 ワクチンを受けるという特定の目的のために保健サービスを受ける場合、使用されるものである。

コロナウイルス感染症 2019 予防接種
除外：未施行の予防接種（Z28.-）

U12　治療上の使用により有害作用を引き起こしたコロナウイルス感染症2019ワクチン
COVID-19 vaccines causing adverse effects in therapeutic use

U12.0　エマージェンシーコード U12.0
U12.1　エマージェンシーコード U12.1
U12.2　エマージェンシーコード U12.2
U12.3　エマージェンシーコード U12.3
U12.4　エマージェンシーコード U12.4
U12.5　エマージェンシーコード U12.5
U12.6　エマージェンシーコード U12.6
U12.7　エマージェンシーコード U12.7
U12.8　エマージェンシーコード U12.8
U12.9　治療上の使用により有害作用を引き起こしたコロナウイルス感染症2019ワクチン，詳細不明
注：このコードは、外因コード（すなわち、Y59 その他及び詳細不明のワクチン及び生物学的製剤の細分類項目）として使用する。このコードに加えて、有害作用の性質を示す際には他章のコードを使用するべきである。
予防治療上の使用で有害作用の原因となったコロナウイルス感染症 2019 ワクチンの適正な投与

U13　エマージェンシーコード U13
Emergency use of U13

項目 U00-U49 は WHO により原因不明の新しい疾患に暫定的に使用される。非常時においては、必ずしもコードが電子システムにおいて利用できるものではない。ここで使用する U13 項目の詳細は、WHO で指示があった場合に、直ちに、全ての電子システムでいつでもこの分類項目及び細分類項目が利用できるようにするものである。

U13.0　エマージェンシーコード U13.0
U13.1　エマージェンシーコード U13.1
U13.2　エマージェンシーコード U13.2
U13.3　エマージェンシーコード U13.3
U13.4　エマージェンシーコード U13.4
U13.5　エマージェンシーコード U13.5
U13.6　エマージェンシーコード U13.6
U13.7　エマージェンシーコード U13.7
U13.8　エマージェンシーコード U13.8
U13.9　エマージェンシーコード U13.9

U14　　　エマージェンシーコード U14
　　　　　Emergency use of U14

項目 U00-U49 は WHO により原因不明の新しい疾患に暫定的に使用される。非常時においては、必ずしもコードが電子システムにおいて利用できるものではない。ここで使用する U14 項目の詳細は、WHO で指示があった場合に、直ちに、全ての電子システムでいつでもこの分類項目及び細分類項目が利用できるようにするものである。

U14.0　　　エマージェンシーコード U14.0
U14.1　　　エマージェンシーコード U14.1
U14.2　　　エマージェンシーコード U14.2
U14.3　　　エマージェンシーコード U14.3
U14.4　　　エマージェンシーコード U14.4
U14.5　　　エマージェンシーコード U14.5
U14.6　　　エマージェンシーコード U14.6
U14.7　　　エマージェンシーコード U14.7
U14.8　　　エマージェンシーコード U14.8
U14.9　　　エマージェンシーコード U14.9

U15　　　エマージェンシーコード U15
　　　　　Emergency use of U15

項目 U00-U49 は WHO により原因不明の新しい疾患に暫定的に使用される。非常時においては、必ずしもコードが電子システムにおいて利用できるものではない。ここで使用する U15 項目の詳細は、WHO で指示があった場合に、直ちに、全ての電子システムでいつでもこの分類項目及び細分類項目が利用できるようにするものである。

U15.0　　　エマージェンシーコード U15.0
U15.1　　　エマージェンシーコード U15.1
U15.2　　　エマージェンシーコード U15.2
U15.3　　　エマージェンシーコード U15.3
U15.4　　　エマージェンシーコード U15.4
U15.5　　　エマージェンシーコード U15.5
U15.6　　　エマージェンシーコード U15.6
U15.7　　　エマージェンシーコード U15.7
U15.8　　　エマージェンシーコード U15.8
U15.9　　　エマージェンシーコード U15.9

U16　　　　エマージェンシーコード U16
Emergency use of U16

項目 U00-U49 は WHO により原因不明の新しい疾患に暫定的に使用される。非常時においては、必ずしもコードが電子システムにおいて利用できるものではない。ここで使用する U16 項目の詳細は、WHO で指示があった場合に、直ちに、全ての電子システムでいつでもこの分類項目及び細分類項目が利用できるようにするものである。

U16.0　　　エマージェンシーコード U16.0
U16.1　　　エマージェンシーコード U16.1
U16.2　　　エマージェンシーコード U16.2
U16.3　　　エマージェンシーコード U16.3
U16.4　　　エマージェンシーコード U16.4
U16.5　　　エマージェンシーコード U16.5
U16.6　　　エマージェンシーコード U16.6
U16.7　　　エマージェンシーコード U16.7
U16.8　　　エマージェンシーコード U16.8
U16.9　　　エマージェンシーコード U16.9

U17　　　　エマージェンシーコード U17
Emergency use of U17

項目 U00-U49 は WHO により原因不明の新しい疾患に暫定的に使用される。非常時においては、必ずしもコードが電子システムにおいて利用できるものではない。ここで使用する U17 項目の詳細は、WHO で指示があった場合に、直ちに、全ての電子システムでいつでもこの分類項目及び細分類項目が利用できるようにするものである。

U17.0　　　エマージェンシーコード U17.0
U17.1　　　エマージェンシーコード U17.1
U17.2　　　エマージェンシーコード U17.2
U17.3　　　エマージェンシーコード U17.3
U17.4　　　エマージェンシーコード U17.4
U17.5　　　エマージェンシーコード U17.5
U17.6　　　エマージェンシーコード U17.6
U17.7　　　エマージェンシーコード U17.7
U17.8　　　エマージェンシーコード U17.8
U17.9　　　エマージェンシーコード U17.9

U18　　　　エマージェンシーコード U18
　　　　　　Emergency use of U18

項目 U00-U49 は WHO により原因不明の新しい疾患に暫定的に使用される。非常時においては、必ずしもコードが電子システムにおいて利用できるものではない。ここで使用する U18 項目の詳細は、WHO で指示があった場合に、直ちに、全ての電子システムでいつでもこの分類項目及び細分類項目が利用できるようにするものである。

U18.0　　エマージェンシーコード U18.0
U18.1　　エマージェンシーコード U18.1
U18.2　　エマージェンシーコード U18.2
U18.3　　エマージェンシーコード U18.3
U18.4　　エマージェンシーコード U18.4
U18.5　　エマージェンシーコード U18.5
U18.6　　エマージェンシーコード U18.6
U18.7　　エマージェンシーコード U18.7
U18.8　　エマージェンシーコード U18.8
U18.9　　エマージェンシーコード U18.9

U19　　　　エマージェンシーコード U19
　　　　　　Emergency use of U19

項目 U00-U49 は WHO により原因不明の新しい疾患に暫定的に使用される。非常時においては、必ずしもコードが電子システムにおいて利用できるものではない。ここで使用する U19 項目の詳細は、WHO で指示があった場合に、直ちに、全ての電子システムでいつでもこの分類項目及び細分類項目が利用できるようにするものである。

U19.0　　エマージェンシーコード U19.0
U19.1　　エマージェンシーコード U19.1
U19.2　　エマージェンシーコード U19.2
U19.3　　エマージェンシーコード U19.3
U19.4　　エマージェンシーコード U19.4
U19.5　　エマージェンシーコード U19.5
U19.6　　エマージェンシーコード U19.6
U19.7　　エマージェンシーコード U19.7
U19.8　　エマージェンシーコード U19.8
U19.9　　エマージェンシーコード U19.9

U20　　　　エマージェンシーコード U20

Emergency use of U20

項目 U00–U49 は WHO により原因不明の新しい疾患に暫定的に使用される。非常時においては、必ずしもコードが電子システムにおいて利用できるものではない。ここで使用する U20 項目の詳細は、WHO で指示があった場合に、直ちに、全ての電子システムでいつでもこの分類項目及び細分類項目が利用できるようにするものである。

U20.0　　エマージェンシーコード U20.0
U20.1　　エマージェンシーコード U20.1
U20.2　　エマージェンシーコード U20.2
U20.3　　エマージェンシーコード U20.3
U20.4　　エマージェンシーコード U20.4
U20.5　　エマージェンシーコード U20.5
U20.6　　エマージェンシーコード U20.6
U20.7　　エマージェンシーコード U20.7
U20.8　　エマージェンシーコード U20.8
U20.9　　エマージェンシーコード U20.9

U21　　　　エマージェンシーコード U21

Emergency use of U21

項目 U00–U49 は WHO により原因不明の新しい疾患に暫定的に使用される。非常時においては、必ずしもコードが電子システムにおいて利用できるものではない。ここで使用する U21 項目の詳細は、WHO で指示があった場合に、直ちに、全ての電子システムでいつでもこの分類項目及び細分類項目が利用できるようにするものである。

U21.0　　エマージェンシーコード U21.0
U21.1　　エマージェンシーコード U21.1
U21.2　　エマージェンシーコード U21.2
U21.3　　エマージェンシーコード U21.3
U21.4　　エマージェンシーコード U21.4
U21.5　　エマージェンシーコード U21.5
U21.6　　エマージェンシーコード U21.6
U21.7　　エマージェンシーコード U21.7
U21.8　　エマージェンシーコード U21.8
U21.9　　エマージェンシーコード U21.9

U22　エマージェンシーコード U22
Emergency use of U22

項目 U00-U49 は WHO により原因不明の新しい疾患に暫定的に使用される。非常時においては、必ずしもコードが電子システムにおいて利用できるものではない。ここで使用する U22 項目の詳細は、WHO で指示があった場合に、直ちに、全ての電子システムでいつでもこの分類項目及び細分類項目が利用できるようにするものである。

U22.0　エマージェンシーコード U22.0
U22.1　エマージェンシーコード U22.1
U22.2　エマージェンシーコード U22.2
U22.3　エマージェンシーコード U22.3
U22.4　エマージェンシーコード U22.4
U22.5　エマージェンシーコード U22.5
U22.6　エマージェンシーコード U22.6
U22.7　エマージェンシーコード U22.7
U22.8　エマージェンシーコード U22.8
U22.9　エマージェンシーコード U22.9

U23　エマージェンシーコード U23
Emergency use of U23

項目 U00-U49 は WHO により原因不明の新しい疾患に暫定的に使用される。非常時においては、必ずしもコードが電子システムにおいて利用できるものではない。ここで使用する U23 項目の詳細は、WHO で指示があった場合に、直ちに、全ての電子システムでいつでもこの分類項目及び細分類項目が利用できるようにするものである。

U23.0　エマージェンシーコード U23.0
U23.1　エマージェンシーコード U23.1
U23.2　エマージェンシーコード U23.2
U23.3　エマージェンシーコード U23.3
U23.4　エマージェンシーコード U23.4
U23.5　エマージェンシーコード U23.5
U23.6　エマージェンシーコード U23.6
U23.7　エマージェンシーコード U23.7
U23.8　エマージェンシーコード U23.8
U23.9　エマージェンシーコード U23.9

U24　　　　エマージェンシーコード U24
Emergency use of U24

項目 U00-U49 は WHO により原因不明の新しい疾患に暫定的に使用される。非常時においては、必ずしもコードが電子システムにおいて利用できるものではない。ここで使用する U24 項目の詳細は、WHO で指示があった場合に、直ちに、全ての電子システムでいつでもこの分類項目及び細分類項目が利用できるようにするものである。

U24.0　　エマージェンシーコード U24.0
U24.1　　エマージェンシーコード U24.1
U24.2　　エマージェンシーコード U24.2
U24.3　　エマージェンシーコード U24.3
U24.4　　エマージェンシーコード U24.4
U24.5　　エマージェンシーコード U24.5
U24.6　　エマージェンシーコード U24.6
U24.7　　エマージェンシーコード U24.7
U24.8　　エマージェンシーコード U24.8
U24.9　　エマージェンシーコード U24.9

U25　　　　エマージェンシーコード U25
Emergency use of U25

項目 U00-U49 は WHO により原因不明の新しい疾患に暫定的に使用される。非常時においては、必ずしもコードが電子システムにおいて利用できるものではない。ここで使用する U25 項目の詳細は、WHO で指示があった場合に、直ちに、全ての電子システムでいつでもこの分類項目及び細分類項目が利用できるようにするものである。

U25.0　　エマージェンシーコード U25.0
U25.1　　エマージェンシーコード U25.1
U25.2　　エマージェンシーコード U25.2
U25.3　　エマージェンシーコード U25.3
U25.4　　エマージェンシーコード U25.4
U25.5　　エマージェンシーコード U25.5
U25.6　　エマージェンシーコード U25.6
U25.7　　エマージェンシーコード U25.7
U25.8　　エマージェンシーコード U25.8
U25.9　　エマージェンシーコード U25.9

U26　　　　エマージェンシーコード U26

Emergency use of U26

項目 U00-U49 は WHO により原因不明の新しい疾患に暫定的に使用される。非常時においては、必ずしもコードが電子システムにおいて利用できるものではない。ここで使用する U26 項目の詳細は、WHO で指示があった場合に、直ちに、全ての電子システムでいつでもこの分類項目及び細分類項目が利用できるようにするものである。

U26.0　　エマージェンシーコード U26.0

U26.1　　エマージェンシーコード U26.1

U26.2　　エマージェンシーコード U26.2

U26.3　　エマージェンシーコード U26.3

U26.4　　エマージェンシーコード U26.4

U26.5　　エマージェンシーコード U26.5

U26.6　　エマージェンシーコード U26.6

U26.7　　エマージェンシーコード U26.7

U26.8　　エマージェンシーコード U26.8

U26.9　　エマージェンシーコード U26.9

U27　　　　エマージェンシーコード U27

Emergency use of U27

項目 U00-U49 は WHO により原因不明の新しい疾患に暫定的に使用される。非常時においては、必ずしもコードが電子システムにおいて利用できるものではない。ここで使用する U27 項目の詳細は、WHO で指示があった場合に、直ちに、全ての電子システムでいつでもこの分類項目及び細分類項目が利用できるようにするものである。

U27.0　　エマージェンシーコード U27.0

U27.1　　エマージェンシーコード U27.1

U27.2　　エマージェンシーコード U27.2

U27.3　　エマージェンシーコード U27.3

U27.4　　エマージェンシーコード U27.4

U27.5　　エマージェンシーコード U27.5

U27.6　　エマージェンシーコード U27.6

U27.7　　エマージェンシーコード U27.7

U27.8　　エマージェンシーコード U27.8

U27.9　　エマージェンシーコード U27.9

U28　エマージェンシーコード U28

Emergency use of U28

項目 U00-U49 は WHO により原因不明の新しい疾患に暫定的に使用される。非常時においては、必ずしもコードが電子システムにおいて利用できるものではない。ここで使用する U28 項目の詳細は、WHO で指示があった場合に、直ちに、全ての電子システムでいつでもこの分類項目及び細分類項目が利用できるようにするものである。

U28.0　エマージェンシーコード U28.0
U28.1　エマージェンシーコード U28.1
U28.2　エマージェンシーコード U28.2
U28.3　エマージェンシーコード U28.3
U28.4　エマージェンシーコード U28.4
U28.5　エマージェンシーコード U28.5
U28.6　エマージェンシーコード U28.6
U28.7　エマージェンシーコード U28.7
U28.8　エマージェンシーコード U28.8
U28.9　エマージェンシーコード U28.9

U29　エマージェンシーコード U29

Emergency use of U29

項目 U00-U49 は WHO により原因不明の新しい疾患に暫定的に使用される。非常時においては、必ずしもコードが電子システムにおいて利用できるものではない。ここで使用する U29 項目の詳細は、WHO で指示があった場合に、直ちに、全ての電子システムでいつでもこの分類項目及び細分類項目が利用できるようにするものである。

U29.0　エマージェンシーコード U29.0
U29.1　エマージェンシーコード U29.1
U29.2　エマージェンシーコード U29.2
U29.3　エマージェンシーコード U29.3
U29.4　エマージェンシーコード U29.4
U29.5　エマージェンシーコード U29.5
U29.6　エマージェンシーコード U29.6
U29.7　エマージェンシーコード U29.7
U29.8　エマージェンシーコード U29.8
U29.9　エマージェンシーコード U29.9

U30　　　エマージェンシーコード U30

Emergency use of U30

項目 U00-U49 は WHO により原因不明の新しい疾患に暫定的に使用される。非常時においては、必ずしもコードが電子システムにおいて利用できるものではない。ここで使用する U30 項目の詳細は、WHO で指示があった場合に、直ちに、全ての電子システムでいつでもこの分類項目及び細分類項目が利用できるようにするものである。

U30.0　　　エマージェンシーコード U30.0
U30.1　　　エマージェンシーコード U30.1
U30.2　　　エマージェンシーコード U30.2
U30.3　　　エマージェンシーコード U30.3
U30.4　　　エマージェンシーコード U30.4
U30.5　　　エマージェンシーコード U30.5
U30.6　　　エマージェンシーコード U30.6
U30.7　　　エマージェンシーコード U30.7
U30.8　　　エマージェンシーコード U30.8
U30.9　　　エマージェンシーコード U30.9

U31　　　エマージェンシーコード U31

Emergency use of U31

項目 U00-U49 は WHO により原因不明の新しい疾患に暫定的に使用される。非常時においては、必ずしもコードが電子システムにおいて利用できるものではない。ここで使用する U31 項目の詳細は、WHO で指示があった場合に、直ちに、全ての電子システムでいつでもこの分類項目及び細分類項目が利用できるようにするものである。

U31.0　　　エマージェンシーコード U31.0
U31.1　　　エマージェンシーコード U31.1
U31.2　　　エマージェンシーコード U31.2
U31.3　　　エマージェンシーコード U31.3
U31.4　　　エマージェンシーコード U31.4
U31.5　　　エマージェンシーコード U31.5
U31.6　　　エマージェンシーコード U31.6
U31.7　　　エマージェンシーコード U31.7
U31.8　　　エマージェンシーコード U31.8
U31.9　　　エマージェンシーコード U31.9

U32　　　　エマージェンシーコード U32
Emergency use of U32

項目 U00-U49 は WHO により原因不明の新しい疾患に暫定的に使用される。非常時においては、必ずしもコードが電子システムにおいて利用できるものではない。ここで使用する U32 項目の詳細は、WHO で指示があった場合に、直ちに、全ての電子システムでいつでもこの分類項目及び細分類項目が利用できるようにするものである。

U32.0　　エマージェンシーコード U32.0
U32.1　　エマージェンシーコード U32.1
U32.2　　エマージェンシーコード U32.2
U32.3　　エマージェンシーコード U32.3
U32.4　　エマージェンシーコード U32.4
U32.5　　エマージェンシーコード U32.5
U32.6　　エマージェンシーコード U32.6
U32.7　　エマージェンシーコード U32.7
U32.8　　エマージェンシーコード U32.8
U32.9　　エマージェンシーコード U32.9

U33　　　　エマージェンシーコード U33
Emergency use of U33

項目 U00-U49 は WHO により原因不明の新しい疾患に暫定的に使用される。非常時においては、必ずしもコードが電子システムにおいて利用できるものではない。ここで使用する U33 項目の詳細は、WHO で指示があった場合に、直ちに、全ての電子システムでいつでもこの分類項目及び細分類項目が利用できるようにするものである。

U33.0　　エマージェンシーコード U33.0
U33.1　　エマージェンシーコード U33.1
U33.2　　エマージェンシーコード U33.2
U33.3　　エマージェンシーコード U33.3
U33.4　　エマージェンシーコード U33.4
U33.5　　エマージェンシーコード U33.5
U33.6　　エマージェンシーコード U33.6
U33.7　　エマージェンシーコード U33.7
U33.8　　エマージェンシーコード U33.8
U33.9　　エマージェンシーコード U33.9

U34　　　　エマージェンシーコード U34
　　　　　　Emergency use of U34

項目 U00-U49 は WHO により原因不明の新しい疾患に暫定的に使用される。非常時においては、必ずしもコードが電子システムにおいて利用できるものではない。ここで使用する U34 項目の詳細は、WHO で指示があった場合に、直ちに、全ての電子システムでいつでもこの分類項目及び細分類項目が利用できるようにするものである。

U34.0　　　エマージェンシーコード U34.0
U34.1　　　エマージェンシーコード U34.1
U34.2　　　エマージェンシーコード U34.2
U34.3　　　エマージェンシーコード U34.3
U34.4　　　エマージェンシーコード U34.4
U34.5　　　エマージェンシーコード U34.5
U34.6　　　エマージェンシーコード U34.6
U34.7　　　エマージェンシーコード U34.7
U34.8　　　エマージェンシーコード U34.8
U34.9　　　エマージェンシーコード U34.9

U35　　　　エマージェンシーコード U35
　　　　　　Emergency use of U35

項目 U00-U49 は WHO により原因不明の新しい疾患に暫定的に使用される。非常時においては、必ずしもコードが電子システムにおいて利用できるものではない。ここで使用する U35 項目の詳細は、WHO で指示があった場合に、直ちに、全ての電子システムでいつでもこの分類項目及び細分類項目が利用できるようにするものである。

U35.0　　　エマージェンシーコード U35.0
U35.1　　　エマージェンシーコード U35.1
U35.2　　　エマージェンシーコード U35.2
U35.3　　　エマージェンシーコード U35.3
U35.4　　　エマージェンシーコード U35.4
U35.5　　　エマージェンシーコード U35.5
U35.6　　　エマージェンシーコード U35.6
U35.7　　　エマージェンシーコード U35.7
U35.8　　　エマージェンシーコード U35.8
U35.9　　　エマージェンシーコード U35.9

U36　　　　エマージェンシーコード U36

　　　　　　Emergency use of U36

項目 U00-U49 は WHO により原因不明の新しい疾患に暫定的に使用される。非常時においては、必ずしもコードが電子システムにおいて利用できるものではない。ここで使用する U36 項目の詳細は、WHO で指示があった場合に、直ちに、全ての電子システムでいつでもこの分類項目及び細分類項目が利用できるようにするものである。

U36.0　　エマージェンシーコード U36.0

U36.1　　エマージェンシーコード U36.1

U36.2　　エマージェンシーコード U36.2

U36.3　　エマージェンシーコード U36.3

U36.4　　エマージェンシーコード U36.4

U36.5　　エマージェンシーコード U36.5

U36.6　　エマージェンシーコード U36.6

U36.7　　エマージェンシーコード U36.7

U36.8　　エマージェンシーコード U36.8

U36.9　　エマージェンシーコード U36.9

U37　　　　エマージェンシーコード U37

　　　　　　Emergency use of U37

項目 U00-U49 は WHO により原因不明の新しい疾患に暫定的に使用される。非常時においては、必ずしもコードが電子システムにおいて利用できるものではない。ここで使用する U37 項目の詳細は、WHO で指示があった場合に、直ちに、全ての電子システムでいつでもこの分類項目及び細分類項目が利用できるようにするものである。

U37.0　　エマージェンシーコード U37.0

U37.1　　エマージェンシーコード U37.1

U37.2　　エマージェンシーコード U37.2

U37.3　　エマージェンシーコード U37.3

U37.4　　エマージェンシーコード U37.4

U37.5　　エマージェンシーコード U37.5

U37.6　　エマージェンシーコード U37.6

U37.7　　エマージェンシーコード U37.7

U37.8　　エマージェンシーコード U37.8

U37.9　　エマージェンシーコード U37.9

U38　　エマージェンシーコード U38
　　Emergency use of U38

項目 U00-U49 は WHO により原因不明の新しい疾患に暫定的に使用される。非常時においては、必ずしもコードが電子システムにおいて利用できるものではない。ここで使用する U38 項目の詳細は、WHO で指示があった場合に、直ちに、全ての電子システムでいつでもこの分類項目及び細分類項目が利用できるようにするものである。

U38.0　　エマージェンシーコード U38.0
U38.1　　エマージェンシーコード U38.1
U38.2　　エマージェンシーコード U38.2
U38.3　　エマージェンシーコード U38.3
U38.4　　エマージェンシーコード U38.4
U38.5　　エマージェンシーコード U38.5
U38.6　　エマージェンシーコード U38.6
U38.7　　エマージェンシーコード U38.7
U38.8　　エマージェンシーコード U38.8
U38.9　　エマージェンシーコード U38.9

U39　　エマージェンシーコード U39
　　Emergency use of U39

項目 U00-U49 は WHO により原因不明の新しい疾患に暫定的に使用される。非常時においては、必ずしもコードが電子システムにおいて利用できるものではない。ここで使用する U39 項目の詳細は、WHO で指示があった場合に、直ちに、全ての電子システムでいつでもこの分類項目及び細分類項目が利用できるようにするものである。

U39.0　　エマージェンシーコード U39.0
U39.1　　エマージェンシーコード U39.1
U39.2　　エマージェンシーコード U39.2
U39.3　　エマージェンシーコード U39.3
U39.4　　エマージェンシーコード U39.4
U39.5　　エマージェンシーコード U39.5
U39.6　　エマージェンシーコード U39.6
U39.7　　エマージェンシーコード U39.7
U39.8　　エマージェンシーコード U39.8
U39.9　　エマージェンシーコード U39.9

U40　エマージェンシーコード U40

Emergency use of U40

項目 U00-U49 は WHO により原因不明の新しい疾患に暫定的に使用される。非常時においては、必ずしもコードが電子システムにおいて利用できるものではない。ここで使用する U40 項目の詳細は、WHO で指示があった場合に、直ちに、全ての電子システムでいつでもこの分類項目及び細分類項目が利用できるようにするものである。

U40.0　エマージェンシーコード U40.0

U40.1　エマージェンシーコード U40.1

U40.2　エマージェンシーコード U40.2

U40.3　エマージェンシーコード U40.3

U40.4　エマージェンシーコード U40.4

U40.5　エマージェンシーコード U40.5

U40.6　エマージェンシーコード U40.6

U40.7　エマージェンシーコード U40.7

U40.8　エマージェンシーコード U40.8

U40.9　エマージェンシーコード U40.9

U41　エマージェンシーコード U41

Emergency use of U41

項目 U00-U49 は WHO により原因不明の新しい疾患に暫定的に使用される。非常時においては、必ずしもコードが電子システムにおいて利用できるものではない。ここで使用する U41 項目の詳細は、WHO で指示があった場合に、直ちに、全ての電子システムでいつでもこの分類項目及び細分類項目が利用できるようにするものである。

U41.0　エマージェンシーコード U41.0

U41.1　エマージェンシーコード U41.1

U41.2　エマージェンシーコード U41.2

U41.3　エマージェンシーコード U41.3

U41.4　エマージェンシーコード U41.4

U41.5　エマージェンシーコード U41.5

U41.6　エマージェンシーコード U41.6

U41.7　エマージェンシーコード U41.7

U41.8　エマージェンシーコード U41.8

U41.9　エマージェンシーコード U41.9

U42　　　エマージェンシーコード U42

Emergency use of U42

項目 U00-U49 は WHO により原因不明の新しい疾患に暫定的に使用される。非常時においては、必ずしもコードが電子システムにおいて利用できるものではない。ここで使用する U42 項目の詳細は、WHO で指示があった場合に、直ちに、全ての電子システムでいつでもこの分類項目及び細分類項目が利用できるようにするものである。

U42.0　　　エマージェンシーコード U42.0

U42.1　　　エマージェンシーコード U42.1

U42.2　　　エマージェンシーコード U42.2

U42.3　　　エマージェンシーコード U42.3

U42.4　　　エマージェンシーコード U42.4

U42.5　　　エマージェンシーコード U42.5

U42.6　　　エマージェンシーコード U42.6

U42.7　　　エマージェンシーコード U42.7

U42.8　　　エマージェンシーコード U42.8

U42.9　　　エマージェンシーコード U42.9

U43　　　エマージェンシーコード U43

Emergency use of U43

項目 U00-U49 は WHO により原因不明の新しい疾患に暫定的に使用される。非常時においては、必ずしもコードが電子システムにおいて利用できるものではない。ここで使用する U43 項目の詳細は、WHO で指示があった場合に、直ちに、全ての電子システムでいつでもこの分類項目及び細分類項目が利用できるようにするものである。

U43.0　　　エマージェンシーコード U43.0

U43.1　　　エマージェンシーコード U43.1

U43.2　　　エマージェンシーコード U43.2

U43.3　　　エマージェンシーコード U43.3

U43.4　　　エマージェンシーコード U43.4

U43.5　　　エマージェンシーコード U43.5

U43.6　　　エマージェンシーコード U43.6

U43.7　　　エマージェンシーコード U43.7

U43.8　　　エマージェンシーコード U43.8

U43.9　　　エマージェンシーコード U43.9

U44　　エマージェンシーコード U44

Emergency use of U44

項目 U00-U49 は WHO により原因不明の新しい疾患に暫定的に使用される。非常時においては、必ずしもコードが電子システムにおいて利用できるものではない。ここで使用する U44 項目の詳細は、WHO で指示があった場合に、直ちに、全ての電子システムでいつでもこの分類項目及び細分類項目が利用できるようにするものである。

U44.0　　エマージェンシーコード U44.0

U44.1　　エマージェンシーコード U44.1

U44.2　　エマージェンシーコード U44.2

U44.3　　エマージェンシーコード U44.3

U44.4　　エマージェンシーコード U44.4

U44.5　　エマージェンシーコード U44.5

U44.6　　エマージェンシーコード U44.6

U44.7　　エマージェンシーコード U44.7

U44.8　　エマージェンシーコード U44.8

U44.9　　エマージェンシーコード U44.9

U45　　エマージェンシーコード U45

Emergency use of U45

項目 U00-U49 は WHO により原因不明の新しい疾患に暫定的に使用される。非常時においては、必ずしもコードが電子システムにおいて利用できるものではない。ここで使用する U45 項目の詳細は、WHO で指示があった場合に、直ちに、全ての電子システムでいつでもこの分類項目及び細分類項目が利用できるようにするものである。

U45.0　　エマージェンシーコード U45.0

U45.1　　エマージェンシーコード U45.1

U45.2　　エマージェンシーコード U45.2

U45.3　　エマージェンシーコード U45.3

U45.4　　エマージェンシーコード U45.4

U45.5　　エマージェンシーコード U45.5

U45.6　　エマージェンシーコード U45.6

U45.7　　エマージェンシーコード U45.7

U45.8　　エマージェンシーコード U45.8

U45.9　　エマージェンシーコード U45.9

U46　　　　エマージェンシーコード U46

Emergency use of U46

項目 U00-U49 は WHO により原因不明の新しい疾患に暫定的に使用される。非常時においては、必ずしもコードが電子システムにおいて利用できるものではない。ここで使用する U46 項目の詳細は、WHO で指示があった場合に、直ちに、全ての電子システムでいつでもこの分類項目及び細分類項目が利用できるようにするものである。

U46.0　　　　エマージェンシーコード U46.0

U46.1　　　　エマージェンシーコード U46.1

U46.2　　　　エマージェンシーコード U46.2

U46.3　　　　エマージェンシーコード U46.3

U46.4　　　　エマージェンシーコード U46.4

U46.5　　　　エマージェンシーコード U46.5

U46.6　　　　エマージェンシーコード U46.6

U46.7　　　　エマージェンシーコード U46.7

U46.8　　　　エマージェンシーコード U46.8

U46.9　　　　エマージェンシーコード U46.9

U47　　　　エマージェンシーコード U47

Emergency use of U47

項目 U00-U49 は WHO により原因不明の新しい疾患に暫定的に使用される。非常時においては、必ずしもコードが電子システムにおいて利用できるものではない。ここで使用する U47 項目の詳細は、WHO で指示があった場合に、直ちに、全ての電子システムでいつでもこの分類項目及び細分類項目が利用できるようにするものである。

U47.0　　　　エマージェンシーコード U47.0

U47.1　　　　エマージェンシーコード U47.1

U47.2　　　　エマージェンシーコード U47.2

U47.3　　　　エマージェンシーコード U47.3

U47.4　　　　エマージェンシーコード U47.4

U47.5　　　　エマージェンシーコード U47.5

U47.6　　　　エマージェンシーコード U47.6

U47.7　　　　エマージェンシーコード U47.7

U47.8　　　　エマージェンシーコード U47.8

U47.9　　　　エマージェンシーコード U47.9

U48　　　　エマージェンシーコード U48

Emergency use of U48

項目 U00-U49 は WHO により原因不明の新しい疾患に暫定的に使用される。非常時においては、必ずしもコードが電子システムにおいて利用できるものではない。ここで使用する U48 項目の詳細は、WHO で指示があった場合に、直ちに、全ての電子システムでいつでもこの分類項目及び細分類項目が利用できるようにするものである。

U48.0	エマージェンシーコード U48.0
U48.1	エマージェンシーコード U48.1
U48.2	エマージェンシーコード U48.2
U48.3	エマージェンシーコード U48.3
U48.4	エマージェンシーコード U48.4
U48.5	エマージェンシーコード U48.5
U48.6	エマージェンシーコード U48.6
U48.7	エマージェンシーコード U48.7
U48.8	エマージェンシーコード U48.8
U48.9	エマージェンシーコード U48.9

U49　　　　エマージェンシーコード U49

Emergency use of U49

項目 U00-U49 は WHO により原因不明の新しい疾患に暫定的に使用される。非常時においては、必ずしもコードが電子システムにおいて利用できるものではない。ここで使用する U49 項目の詳細は、WHO で指示があった場合に、直ちに、全ての電子システムでいつでもこの分類項目及び細分類項目が利用できるようにするものである。

U49.0	エマージェンシーコード U49.0
U49.1	エマージェンシーコード U49.1
U49.2	エマージェンシーコード U49.2
U49.3	エマージェンシーコード U49.3
U49.4	エマージェンシーコード U49.4
U49.5	エマージェンシーコード U49.5
U49.6	エマージェンシーコード U49.6
U49.7	エマージェンシーコード U49.7
U49.8	エマージェンシーコード U49.8
U49.9	エマージェンシーコード U49.9

抗菌薬及び抗腫瘍薬への耐性（U82－U85）

Resistance to antimicrobial and antineoplastic drugs

注：一次コーディングには決して用いるべきではない。本分類は，抗菌薬及び抗悪性腫瘍薬の病態の耐性，非反応性及び不応性物質を特定する必要がある場合に，補助コード又は追加コードとして使用するためのものである。

U82　ベータラクタム抗生物質への耐性

Resistance to betalactam antibiotics

ベータラクタム抗生物質の治療に対する耐性病原体の分類が必要な場合は、追加コードを使用する（B95－B98）

U82.0　ペニシリンへの耐性

耐性：

・アモキシシリン

・アンピシリン

U82.1　メチシリンへの耐性

耐性：

・クロキサシリン

・フルクロキサシリン

・オキサシリン

U82.2　基質特異性拡張型ベータラクタマーゼ（ESBL）耐性

U82.8　その他のベータラクタム耐性

U82.9　ベータラクタム耐性，詳細不明

U83　その他の抗生物質への耐性

Resistance to other antibiotics

その他の抗生物質の治療に対する耐性病原体の分類が必要な場合は、追加コード（B95‐B98）を使用する。

U83.0　バンコマイシンへの耐性

U83.1　その他のバンコマイシン関連抗生物質への耐性

U83.2　キノロンへの耐性

U83.7　多剤抗生物質への耐性

U83.8　その他の明示された単剤抗生物質への耐性

U83.9　詳細不明の抗生物質への耐性

抗生物質への耐性 NOS

U84　その他の抗菌薬への耐性

Resistance to other antimicrobial drugs

抗菌薬に対する耐性病原体の分類が必要な場合は、追加コード（B95－B98）を使用する。

除外：

抗生物質への耐性（U82－U83）

U84.0 抗寄生虫薬への耐性

キニーネ又は化合物関連への耐性

U84.1 抗真菌薬への耐性

U84.2 抗ウイルス薬への耐性

U84.3 抗結核薬への耐性

U84.7 多剤抗菌薬への耐性

除外：

多剤抗生物質のみの耐性（U83.7）

U84.8 その他の明示された抗菌薬への耐性

U84.9 詳細不明の抗菌薬への耐性

薬剤耐性 NOS

U85 抗腫瘍薬への耐性

Resistance to antineoplastic drugs

包含：

抗悪性腫瘍薬への非反応性

難治性＜治療抵抗性＞癌

備考

1 同一の疾病を二重に分類している場合，基礎疾患としての分類項目には†印を，症状発現（臓器）の分類項目には＊印を使用している。

2 （ ）書きの用語は，統計調査の結果を表示するに当たり，省略することができる。

3 ＜ ＞書きの用語又は当該用語の直前の用語は，統計調査の結果を表示するに当たり，いずれかを省略することができる。

4 ［ ］書きの用語は，その直前の用語の同義語であって，統計調査の結果を表示するに当たり，省略することができる。